

【文化としての住まいを考える】

6

2021 NO.487

第487号／2021年6月1日発行
隔月刊6回（偶数月）1日発行

住宅建築

時を繋ぐ住まい

山王の家 | 岡本一真建築設計室

高畑の家 | 藤岡奈保子+藤岡建築研究室

白いスタッコ壁の家 | 田中郁恵設計室

House I | 小林良孝建築事務所

恵樹庵 | 木の家づくりネットワーク／山中文彦

清水が丘の家 | アトリエムスタ設計室／黒澤彰夫

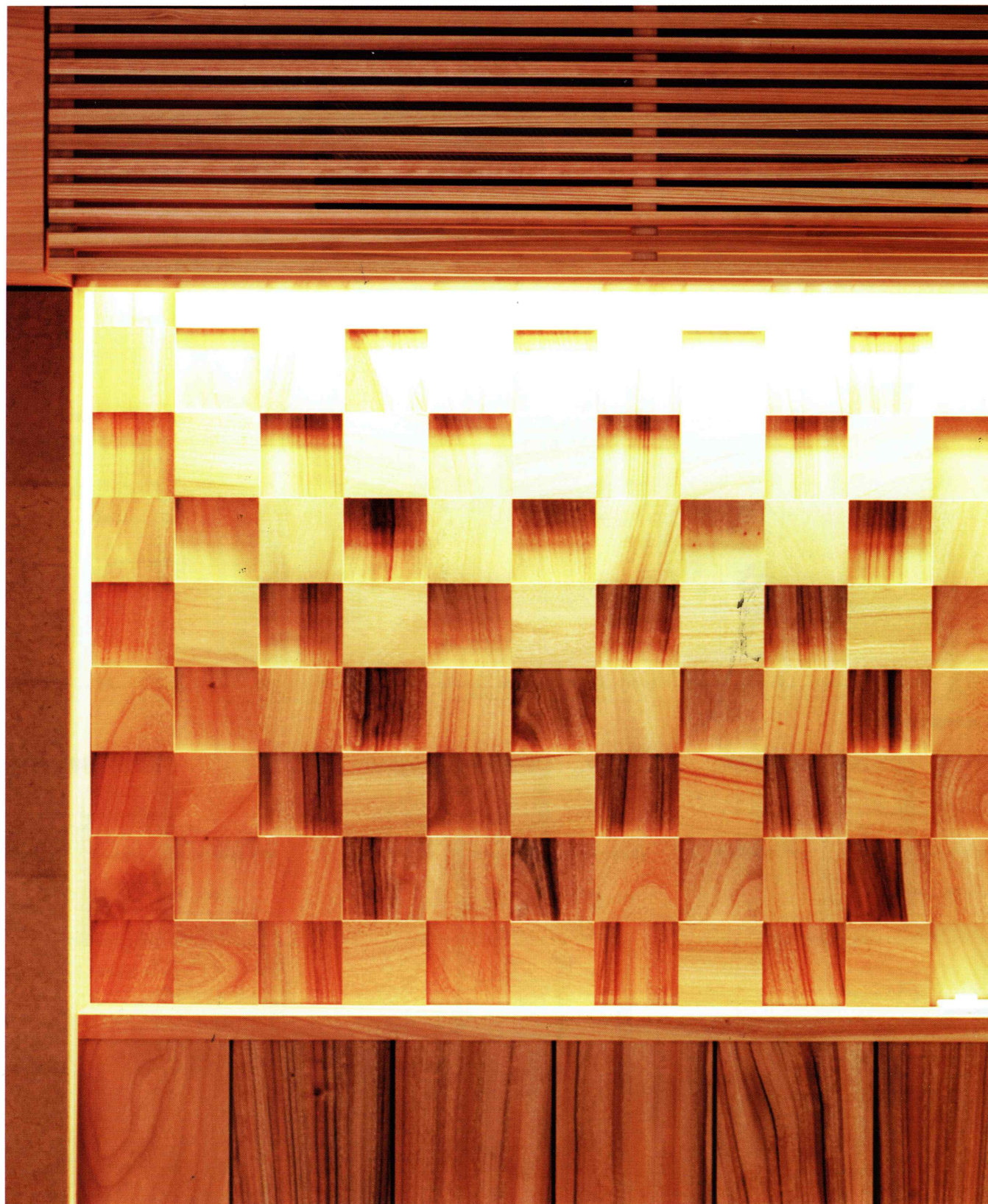
長床の家 | ADX／安齋好太郎

泉涌寺道の町家 | 森田一弥建築設計事務所／森田一弥+吉川青

蒜山の家 | 神家昭雄建築研究室

【特別記事】 建築家×地方企業
老舗の歴史を建築で未来へ繋ぐ
廣榮堂 中納言本店 | 大角雄三設計室

【連載】 小さな町の可能性 第4回
——流域に生きる 全体監修=かめ設計室



自然素材をふんだんに取り入れ快適な住空間へ

恵樹庵

東京都文京区

設計・施工＝木の家づくりネットワーク／山中文彦

写真＝垂見孔士



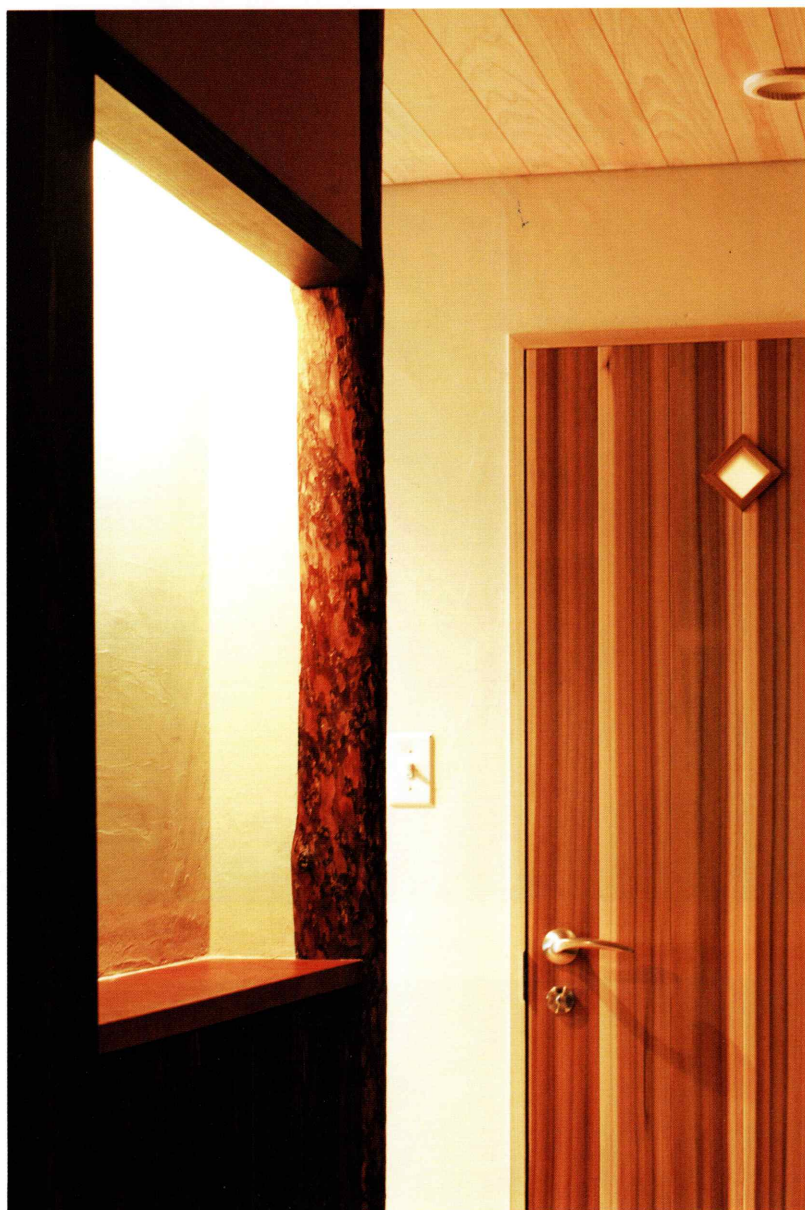


恵樹庵——自然素材リノベーション

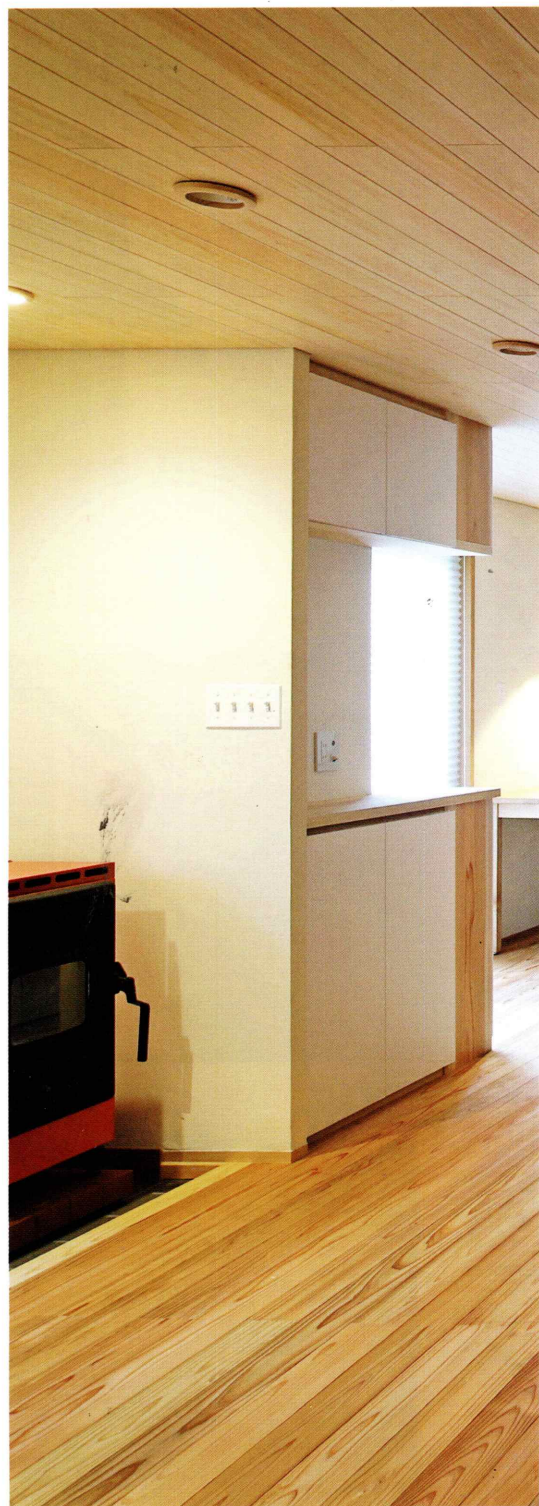
寺院の地上権付き共同住宅の1階にある、自然素材でつくられた和風レストランをオーナー住宅へ改修する計画で、住職、オーナー、前設計者の自然素材への見識と優秀な施工者の技術を活かしながら、新しい住宅としてどのように再生させるかが課題となった。

床座客室の板の間、畳の間は原状を残し、厨房と椅子座客室をワンルーム化し、中央にクロゼットを設けることにより周囲の各コーナーを機能的に分節した。繭の中に暮らすイメージの癒しの空間とするため、外周壁仕上げの白色と核と見立てたクロゼットの焦げ茶色を対比した。浴室もガラスでシースルーとするなど視覚的連続性を高め、さまざまな風景を生み出し、自然素材の組み合わせがつくるハーモニーの演出を試みた。

オーナーの自然素材への深い想いに共鳴し、内装材は日本全国の良質な自然素材を調達した。床は既存の杉厚板の柔らかさを活かして吉野杉縁甲板赤身勝ちを重ね張りした。天井は尾鷲桧縁甲板により明るい広がりを得た。外壁内側は吸放湿性能の高い椎内珪藻土と既存の漆喰を調和させながら生理的快適性を得ている。クロゼットには黒竹と、共同住宅外壁に使われている焼杉をオマージュし、智頭杉の焼杉を用いた。ブラシ仕上げで手や衣服への炭の付着を防いでいる。ベッドのヘッドボードは楠の市松格子パネルで安らぎの陰影を得ている。さらに楠の香りで安眠効果と間接照明により浮遊感が得られることを期待した。玄関には赤松皮付き丸柱、玄関カウンターはオーナーが滞在した沖縄の梅檀、収納引き戸に晒し竹、吉野手漉き和紙を建具に市松張りしている。照明作家・中矢嘉貴氏のペンダントは木目を柔らかに透かして

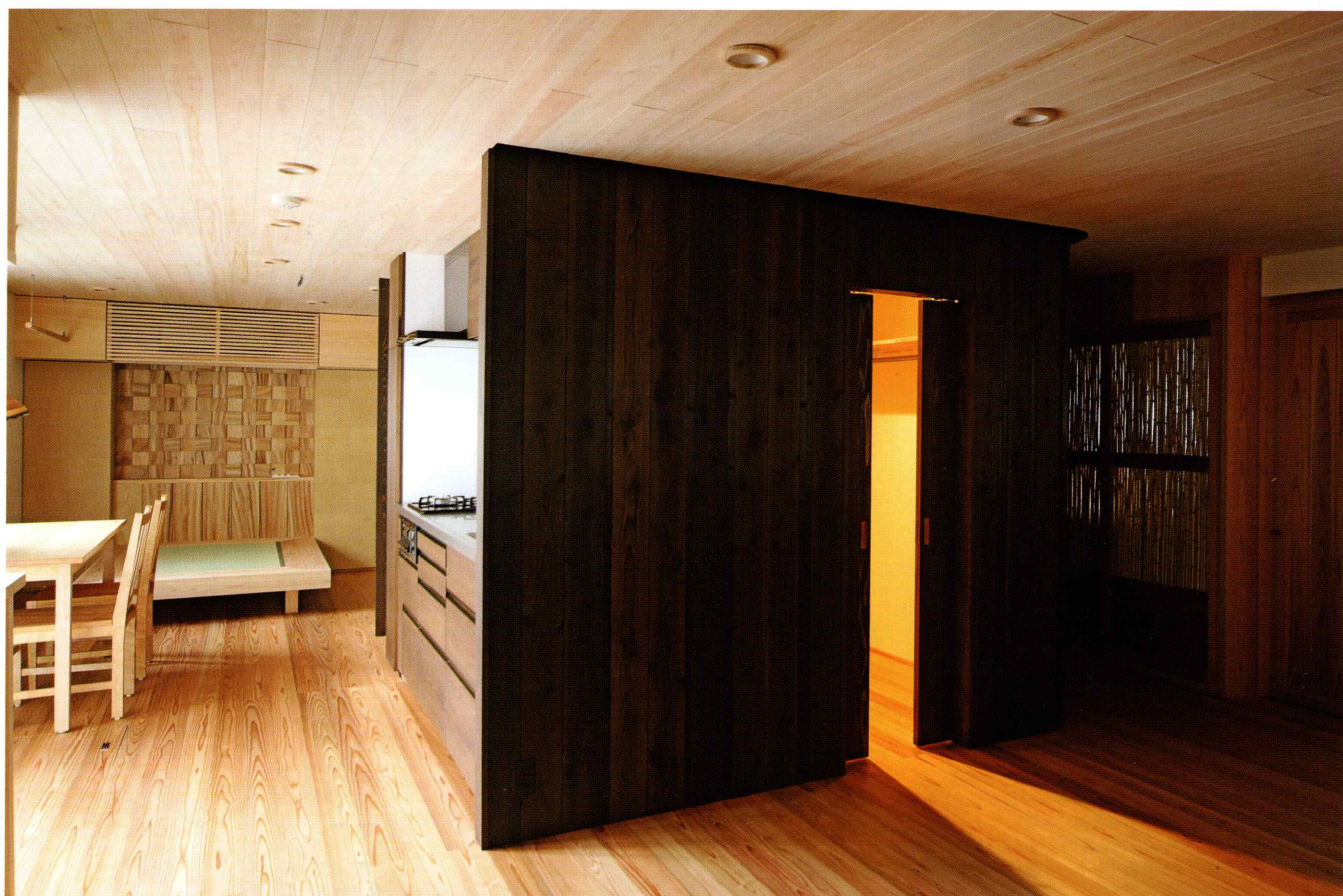
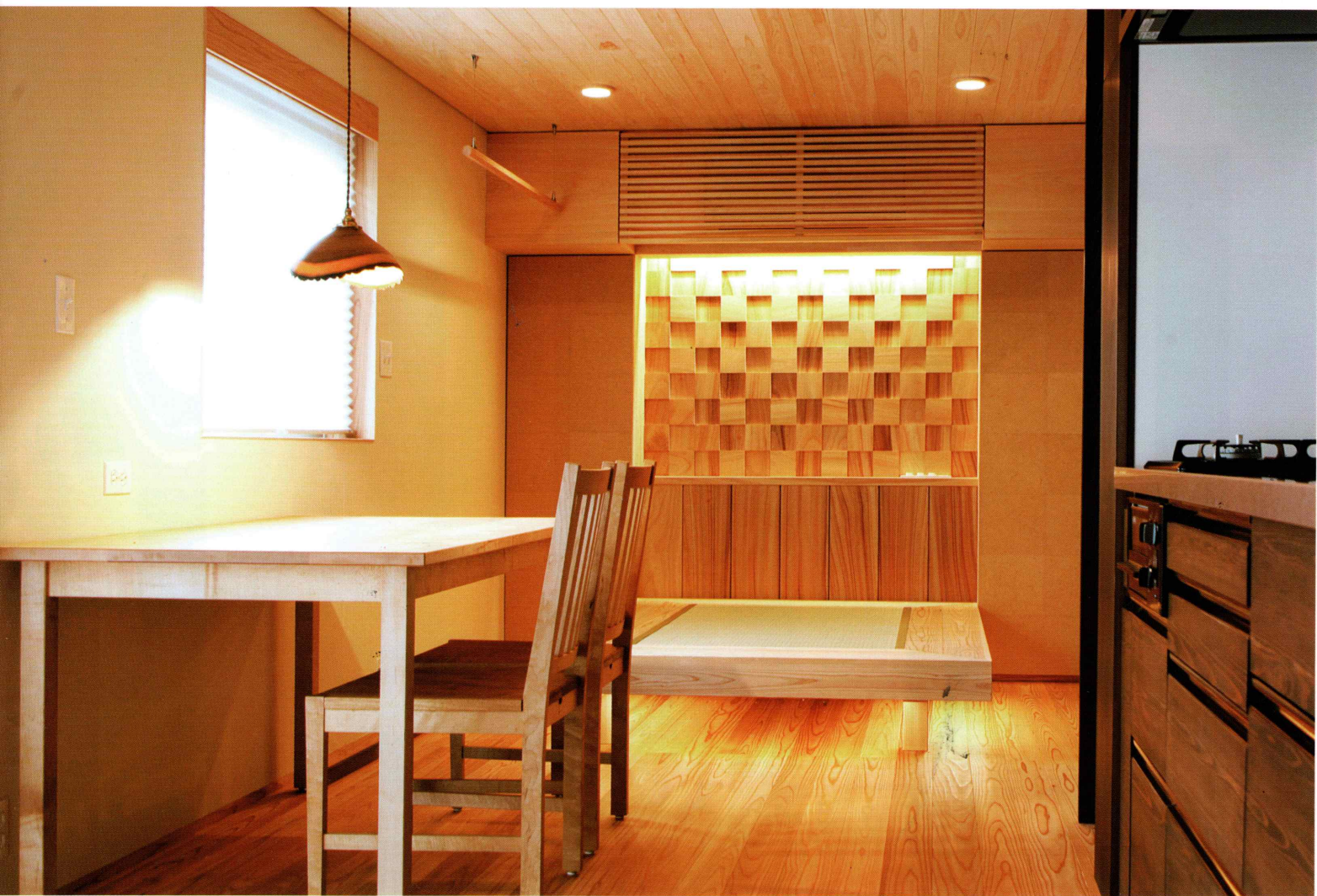


44頁写真／ベッドコーナーのヘッドボックス。楠の腰板と市松パネルにエアコン、間接照明を組み込む
 45頁写真／正面のトイレのドアは秋田杉赤白のストライプ。右側は洗濯機置き場と収納を晒し竹の建具で向かいの焼杉と対比
 右頁写真／板の間から広間、ウォークインクローゼットを見る。床の吉野杉赤身勝ちと天井の尾鷲桧（FSC認証木材）、ウォークインクローゼットの智頭杉・焼杉と黒竹を包み込む稚内珪藻土塗りの壁
 上写真／玄関正面のニッチカウンターの板は沖縄産桤木、柱は赤松皮付き丸太



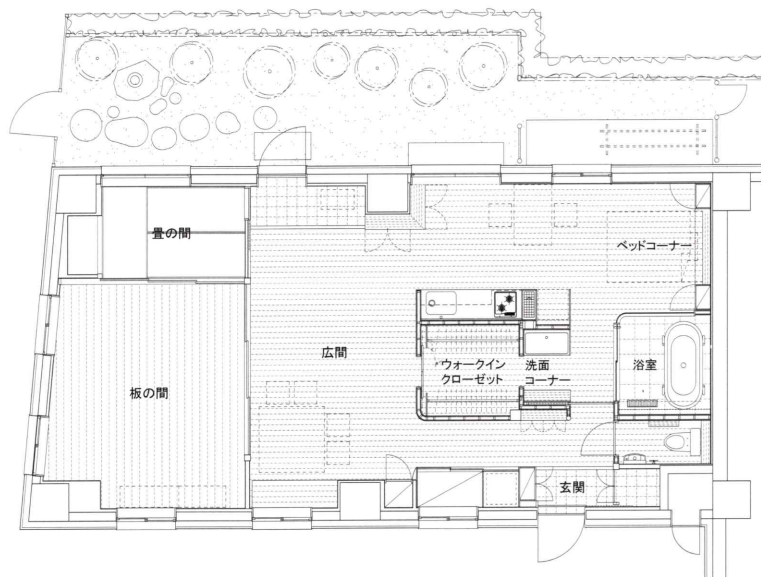
くれる。床下をペレット倉庫、防災備蓄倉庫としている。
 単なる自然素材の利用ではなく、その素材生産者の想いを共有し、地域の歴史、文化を楽しみながら、建主、職人と共につくっていくことが新しい住まい方を生み出してくれる。
 自然素材による持続可能性のある社会、快適な住宅環境を住まい手、職人、生産者と共につくる機会に恵まれたことを感謝したい。

山中文彦

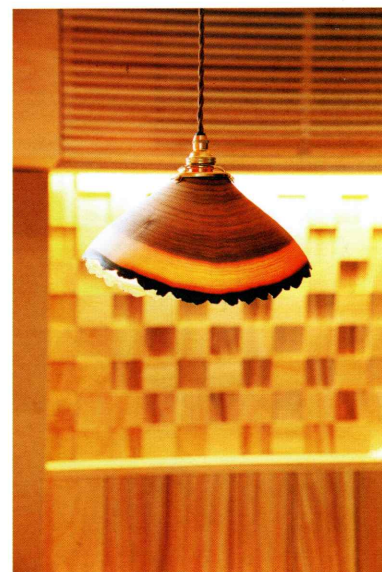




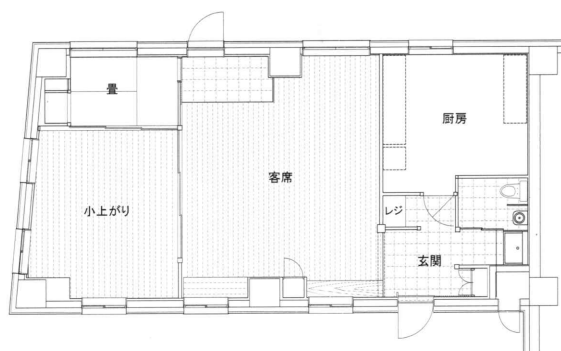
右上写真／ベッドコーナーを見る。格子
 後ろ側にエアコン、天袋収納の裏に換気扇
 ダクトを隠蔽。熊本八代産の低農薬畳表を
 使った本畳を組み込んだ縁台形式の畳ベッ
 ドは下を空けて通風性を確保。以前のルー
 ーガラスサッシを断熱サッシに変更して
 気密性を向上
 右下写真／ウォークインクローゼットは
 枕棚含め、十分な収納量を確保
 上写真／玄関から廊下、洗面、浴室を見る。
 右手の洗面入口の引き戸を開けるとウォー
 クインクローゼットを中心に回遊性のある
 ワンルームになる
 中写真／ウォークインクローゼットにコン
 バクトに組み込んだ造作キッチン。色を焼
 杉の色に合わせた自然塗料で仕上げている
 下写真／洗面器は以前の銅製手洗い器を再
 利用。マンションオーナーのお母様と思
 い出の継承。ウォークインクローゼットの
 両扉を開けるとその中をウォークスルーで
 きる



平面図 1/150



右上写真／ペンダント照明は木工芸作家の中矢氏の作品で、線り抜いたクルミの木目が透ける
中写真／トイレの腰板はフローリングを縦張りし、正面のペーパー収納は跳ね上げ式の杉の一枚板
下写真／ベッドコーナーから引き戸を組み込んだシースルーの浴室を見る。強化ガラスと飛散防止フィルム張りのガラスの組みまわせ。ガラスの下半分は霞調のフィルム



改修前平面図 1/200

資料

- 建物名—恵樹庵
- 所在—東京都文京区
- 設計—木の家づくりネットワーク一級建築士事務所 (山中文彦、山中元)
基本設計協力：TOMIOKAリライト一級建築士事務所 (菅原弘子)
- 施工—木の家づくりネットワーク (山中文彦)
大工棟梁／佐久間努 (佐久間建匠)
左官／古屋左官工業所 (古屋哲郎)
建具／丸石木工所 (荒井秀章)
電気／石井電機 (石井孝典、鍵水大輔)
給排水／金子工業所 (金子好雅)
建具・造作キッチン／丸石木工所 (荒井秀章)
表具／杉山 (杉山宣孝)
塗装／坂装 (坂岸圭)
- 竣工—2019年8月 (改修前竣工：2010年)
構造規模—RC造 (改修住戸：1階)
- 面積
延床面積—89.1㎡
- 主な内部仕上げ
天井—広間、ベッドコーナー、玄関／尾鷲松縁甲板 浴室／メラミン化粧板 ウォークインクローゼット／ロール和紙
壁—広間、ベッドコーナー、玄関／椎内珪藻土、焼杉 (智頭杉) ベッドコーナー／楠板パネル、吉野手漉き和紙 (福西和紙本舗)
浴室／磁器質タイル
床—広間、ベッドコーナー、玄関／吉野杉縁甲板 浴室／磁器質タイル
- 設備
冷暖房—エアコン／ダイキン
ペレットストーブ／サイカイ産業
給湯—既存のまま
換気—パイプファン／三菱電機
- 主な設備機器
台所—造作キッチン
洗面所—銅板洗面器
浴室—バスタブ、水栓金具／DMS
トイレ—TOTO
照明—パナソニック、中矢嘉貴



